

長野県におけるササ開花情報 (5) ～ 2003 年～

小山泰弘 (長野県林業総合センター)

Yasuhiro Koyama : Information of Sasa flowering in Nagano Prefecture (5)
～ Recorded of 2003 ～

はじめに

ササの開花現象は、調査事例が少ないため、実態解明が進んでいない (蒔田 1994)。そこで長野県における 2003 年のササ開花情報を前報 (小山 2003) に引き続いてとりまとめたので報告する。

2003年のササ開花記録

2003 年 4 月から 2003 年 12 月にかけて、県内の林業改良指導員等から表に示した 17 件の開花情報が寄せられた。ササは、分類が困難なため種の特定に至っていないものも多く含まれるが、情報提供のあったものについてとりまとめた。

大岡村で連年開花を確認

前報 (小山 2003) で報告した大岡村・麻績村境では、今年度も数カ所でササの開花が確認され、開花箇所が過去の開花箇所と重なったケースが認められた (図)。この場所では、1999 年及び 2000 年に開花しており (小山 2003)、その後の調査では、当時の開花個体は地上部が枯損していた (小山 2001) が、隣接地に未開花のササが生育して、開花跡地へ侵入してきていたことから、隣接地から侵入した個体が今回開花したと判断した。

なお大岡村では、図に示したように 1999 年以降 2003 年まで毎年のように、ほぼ連続的な場所で部分開花が発生していた。

大規模開花の数年前から小規模な開花が繰り返されたとの記録があることから (宇田川 1961)、今後もさらに調査を継続して大面積開花につながるのかどうか検証していきたい。

ニホンジカによる食害

1999 年 10 月に上村蛇洞地区でニホンジカの食害による小規模なスズタケの枯損が見られた。ニホンジカによるササ類の食害は、大台ヶ原 (古澤ら 2001) や日光 (廣澤 2002) など問題となっている。上村ではスズタケを見かけなくなったとの報告 (浦山 2001) があったことから、2003 年 10 月 27 日に被害状況調査を行ったところ、以前は全域に広範囲で群生していたスズタケが著しく衰退し、まるで一斉開花を起こしたかのように枯桿だけが林立した状態になっていた (写真 1・2)。ニホンジカによる食害でササが失われた場所では、スギやミズナラなどの高木性樹種の樹皮が剥皮され、枯死木も確認できた。ニホンジカは樹皮を含めた植物質全般を広く採食するため、県内でもニホンジカの食害はさらに拡大する可能性が考えられた。

おわりに

調査に協力頂いた岡田充弘、武田芳夫の両氏と、ササの開花情報を提供いただいた北信地方事務所の黒石秀夫氏、山本栄治氏と奈川小学校の千村氏にこの場をかりて感謝申し上げます。

引用文献

- 宇田川竜男 (1961) : 野生鳥獣の保護と防除. 農林出版, 66-95.
浦山佳恵 (2001) 下伊那郡上村におけるニホンジカと住民の関わり, 長野県自然保護研究所紀要 4. 別冊 1, 281-292
小山泰弘 (2001) : 長野県におけるササ開花情報 (3), 長野県植物研究会誌, 34, 47-48
小山泰弘 (2003) : 長野県におけるササ開花情報

(4), 長野県植物研究会誌, 36, 25-26
 蒔田明史(1994): ササ研究会「林床から森林動態を考える」の報告 Bamboo Journal, 12, 94-98,
 廣澤正人(2002): 奥日光におけるササ類の衰退に関する調査, 栃木県林業センター研究

報告, 16, 1-14

古澤仁美, 荒木誠, 日野輝明(2001): シカとササが表層土壌の水分動態に及ぼす影響—大台ヶ原の事例—, 森林応用研究, 10, 31-36

表 2003 年のササ開花記録 (2003 年 4 ~ 12 月)

情報入手日	種類	市町村名	開花位置	標高	開花面積	開花状況	結実状況	備考	情報提供者
2003/5/23	不明	奈川村	神谷地籍の林道(栃洞線)沿線山菜採りゲート奥	1200	20m ²	全面開花	不明	林道脇に開花を確認	千村先生(奈川小)
2003/5/12	チシマザサ	信濃町	荒瀬原地籍林道脇	900	3 × 5m	全面開花 枯死	結実	2002年開花に開花した。翌春枯死し、新しい発芽は認められない	
2003/5/24	ミヤコザサ	塩尻市	金井地籍、みどり湖近くの山林内	800	1 × 3m	部分一斉 開花	なし	小面積でわずかに開花	
2003/6/4	ミヤコザサ	岡谷市	やまびこ公園北側	1000	2 × 5m	部分一斉 開花	結実	カラマツ林の林縁部分で開花、結実箇所ノネズミと見られる食害有り	
2003/6/4	ミヤコザサ	岡谷市	湊財産区	960	2 × 2m	部分一斉 開花	結実	カラマツ林の樹下に小面積で開花	
2003/6/5	クマイザサ	佐久市	大沢財産区	950	1 × 2m	部分一斉 開花	結実	広葉樹林の樹下でわずかに開花	
2003/6/9	クマイザサ	中野市	田上から牧の入を結ぶ道路沿い	600	1 × 2m	部分一斉 開花	結実	スギ林の樹下で開花	武田芳夫氏(長野県北信地事)
2003/6/18	クマイザサ	豊田村	永江地区奥	550	20 × 20m	全面開花	不明	個人有スギ林の樹下に繁茂した箇所が開花	山本栄治氏(長野県北信地事)
2003/7	不明	飯山市	清川上流	600	小面積	部分一斉 開花	不明	スギ林の樹下で開花	武田芳夫氏(長野県北信地事)
2003/7	不明	山ノ内町	志賀高原琵琶池近く	1420	小面積	点在	不明	尾根筋で開花個体が点在していた	黒石秀夫氏(長野県北信地事)
2003/7/10	クマイザサ	栄村	さかえ倶楽部スキー場下	400	3 × 10m	部分一斉 開花	結実	田んぼの土手に繁茂するササが一角だけ開花結実していた	武田芳夫氏(長野県北信地事)
2003/8/10	チシマザサ	栄村	野々海国有林内	950	2 × 7m	部分一斉 開花	結実せず	ブナ林の脇	
2003/8/19	クマイザサ	麻績村	大岡村境	1320	100m ²	部分開花	結実せず	カラマツ林下生存個体が混在。2000年に開花した場所を含んでさらに広い範囲へ広がっている	
2003/8/19	クマイザサ	大岡村		1330	50 × 25m	部分一斉 開花	結実	1999年開花箇所と重なる。1999年の生残個体が開花したと推定される	
2003/8/19	クマイザサ	麻績村	聖山を西に下った林道沿い 大岡村の境界付近	1350	20 × 30m	部分一斉 開花	一部結実	開花結実している個体が多いが、一部には2回開花している場所も見られる。	
2003/8/21	クマイザサ	麻績村	聖高原別荘地内	980	30 × 30m	部分開花	結実せず	道路にほど近いカラマツ林内。2000年に開花した場所から西へ100mほど登ったところ	
2003/8/21	クマイザサ	麻績村	聖高原別荘地内	900	20 × 15m	全面開花 枯死	結実	2000年にカラマツ林下で枯死していた場所から100mほど南方の林内	

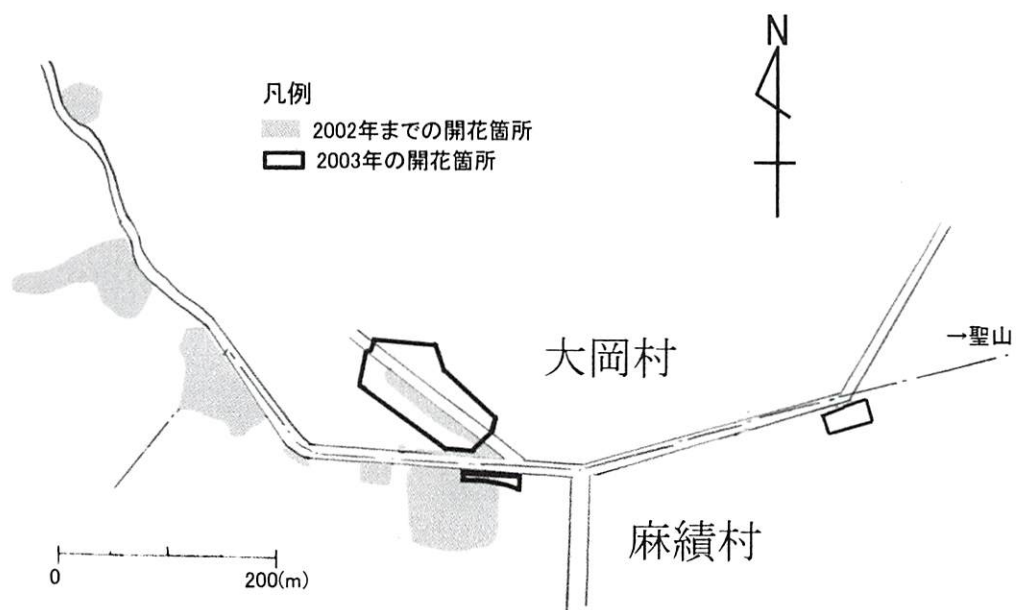


図 大岡村の連年開花位置概念図



写真1 上村のスズタケ枯損（林縁部）



写真2 上村のスズタケ枯損（林内）